



The Japanese School of Melbourne

# メルボルン日本人学校だより

平成 29 年度  
7 月 号  
H29.6.30

めざす子ども像 \*進んで学ぶ子 \*心豊かで思いやりのある子 \*たくましい子、やりぬく子



もうすぐ七夕。G1が全校分の短冊とこより、プレップ～G2が七夕飾りの準備を進めてくれています。来週にはホールに笹を置きますので、保護者の皆様や小さなお子様にもぜひ願い事を書いて笹につけていただければと思います。南半球ならではの真冬の七夕、皆の願い事が叶いますように。

さて、6月も宿泊学習、交流学习、ファイヤー・エデュケーション、社会見学などたくさんの行事がありました。宿泊学習は、学校からバスで約3時間のCamp Jungaiで実施しました。小学部は「なかまと団結してしあわせな時間をすごそう」、中学部は「Beyond the impossibility ～work hand in hand～」を目標にして宿泊学習に臨みました。大自然に囲まれアボリジニの文化や伝統に触れたり、様々なアクティビティに挑戦したり、満天の星空のもとキャンプファイヤーを楽しんだり、そして、仲間と協力することの大切さも実感した3日間でした。もちろん課題もありましたが、それをバネにまた新たなステップを踏み出し、次の学校行事や普段の生活にいかしてくれることでしょう。宿泊学習中、メル校の最高学年となったG3は「青空ランチ」でしっかりリーダーぶりを発揮してくれていました。交流学习では、P～G4は現地校を訪問しましたが、休憩時間グラウンドにいと、交流相手以外の子ども達も気軽に「コンニチハ！」と次々と挨拶をしてくれました。メル校生は外部の方には少し恥ずかしがる傾向があります。文化や国民性の違いもあるかもしれませんが、誰にでも笑顔で気軽にあいさつができるって素敵だと改めて感じた現地校との交流学习でした。(校長 上野祐美子)

## 宿泊学習



## 交流学习

P～G4は現地校訪問、G5・6は相手校を迎えて交流を行いました。メル校の現地校との交流はランチも含めて半日以上一緒に活動します。それにより互いの緊張もとけ、密度の濃い交流となっています。

## 青空ランチ



一緒にランチを食べるだけではなく、G3企画のゲームもあり、楽しいひとときを過ごしました。

## ファイヤー・エデュケーション



3名の消防士さんが来校し、室内で火災時の避難姿勢(crawl-down-low-go-go)、避難場所、眼に火が燃え移ったときの消し方などを教えていただいたあとグラウンドへ。消防車の説明や、実際に放水体験、乗車体験もさせていただきました。お礼にプレップからメダルをプレゼント。消防士さんたちはとても喜んでくださいました。

## ジャパンフェスティバル絵画コンテスト 入賞者の表彰(6月全校朝会)



## お知らせ

### ★Work Experience (職場体験)

7/17～21、Brighton Secondary Collegeの男子学生(メル校卒業生)が午前中はプレップ・午後は事務の補助として実習を行います。

### ★学校オープナー

メル校教育に興味・関心のある方を対象に7/7に学校オープナーを実施します。保護者対象ではなく、外部の方を対象としております。オープンクラス参観も参加者の保護者対象です。ご了解ください。

## 読み聞かせ

1学期は6/30と7/14の朝に実施します。保護者ボランティアの方による読み聞かせは子ども達もとても楽しみにしています。

